

第 17 回
令和5年度 評議員会



令和5年5月13日（土）午後1時30分
川中島町公民館「多目的ホール」

川中島町住民自治協議会

第1号議案

令和4年度 事業報告

1 「川中島町まちづくり計画」の推進

継続事業

令和2年度にスタートした「まちづくり計画」の基本方針に基づく事業計画により、部会毎に別添事業報告(7P~10P)のとおり事業を推進しました。

2 川中島町公民館の管理運営

継続事業

川中島町公民館は、平成29年4月1日より川中島町住民自治協議会の指定管理となり6年が経過しました。運営については、社会教育法に基づく基本方針や運営を踏襲しながら、地域と結びつきを深める学びの場として、町公民館の運営を図りました。

コロナ禍の収束が見通せない1年でしたが、利用者の安心・安全な活動を第一優先と考えて、万全の策を練って対応してきました。結果的には、徐々に貸館利用者等の回復が戻ってきていますが、スポーツ大会(ソフトボール、女子バレーボール)や、地域公民館単位で行われる人権問題を考える住民のつどいは中止としました。一方、令和4年度の成人式は、年度内の1月7日に実施し、205名の新成人が参加して二十歳の集いが実施できました。

コロナ禍において感染予防対策に奔走されながらも、自己管理能力の育成や、健康保持のため、また、新しい川中島町まちづくり計画(5か年計画)では、住自協の7部会の一つである『教育文化部会』に町公民館を位置づけることが提案され、人権教育や地域公民館、町の活性化のための町公民館の方向性と、その取り組みについて検討しました。

また、町公民館事業の重点目標に、①親子の学び「親子学級」、②地域の学び「地域の学び講座」、③フレイル予防講座の3点が重点事業として取り組むことになっており、少子高齢化社会の課題や、健康寿命の延伸を考えたとき地域の町公民館の役割は大きく、その活動が単に自己の研鑽の場だけではなく、ここで学び得たことを広く多くの皆様に、還元できるような町公民館の在り方を求めて参りたいと考えています。

3 地域福祉活動の推進

今年度も感染対策を徹底し、ボランティアや地域のみなさんとの連携のもと様々な事業を行いました。

認知症の当事者・家族・地域の方が集うオレンジカフェ他、お寺で行う介護者のつどいは、福祉専門職の方への相談や情報交換の場であり、地域の方の交流の場になっています。視察も多くあり、他地区への広がりも見せています。

男性を対象に行ったかわだん塾（男性の地域デビュー講座）は、水の歴史、地域の資源や活動を学び、町の魅力を知る機会となりました。また、塾終了後は、OBと共に、コーヒーボランティア等地域で活躍する人材として協力をいただいています。

社会福祉大会は、介護・福祉功労者の表彰の他、子ども・若者支援をしている「にっこりひろば」「学び舎めぶき」の発表から、世代を超えて安心感のある地域について、学び、考えることができました。

3年ぶりの福祉バザーは、地域の皆さまから物品の提供を受け開催しました。感染対策を徹底し、役員のみなさんの協力をいただきながら実施することで、今後の事業のあり方を考える機会となりました。

災害時住民

支え合いマップは、要援護者の避難支援を地域ぐるみで考える取り組みで、各地区で検討を行い、徐々に広がりを見せています。今年度は、NHK・長野市・福祉事業所と連携し、障害を持つ当事者の困りごとや実例を聞き、普段のつながりから災害時の支え合いの連携について、意見交換をしました。

地域たすけあい事業は、介護予防・日常生活支援総合事業に移行が完了し、今まで以上に地域包括支援センターとの相互協力のもと、必要な方の「家事援助」および「福祉移送」のサービスを続けています。

4 総合防災訓練の実施

川中島町全体の総合防災訓練を9月25日に川中島小学校で、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い規模を縮小し、初めて実施しました。

区長による簡易無線機の取扱訓練、3年ぶりの赤十字奉仕団員による炊出訓練、また、参加者全員による簡易ベット及び簡易トイレ設置訓練を実施し、各自が訓練の必要性和、併せて避難所開設に必要な技術を習得するなどの貴重な体験をしました。

5 川中島町公民館3分館の廃止に伴う今後の進め方

継続事業

「長野市公共施設個別施設計画」で示された「公民館分館の原則一律廃止等」については、11月19日に開催された篠ノ井地区の「ながの未来トーク」において、長野市長から「築年数や利用状況に応じて個別に将来のあり方を検討する。」との考え方が示されました。

現在、担当課からは、個別施設ごとに具体的に考え方が示されていないため、新たな方針が示された段階で、今後の対応等を検討することとしました。

6 地域おこし協力隊の導入

継続事業

地域おこし協力隊は、川中島町の農業の振興と定住を目的に、農業分野に限り平坦地でも導入が可能となったことから、令和3年度から導入を進め、本年度9月に女性1名の着任が実現しました。現在、桃栽培を中心とした農業技術の習得や、特産品の販路拡大に向けた取組みを始めています。

今後は、地域振興部会が協力隊と結束し、連携を図りながら、「川中島白桃発祥の地」としてブランド化の推進と、果樹栽培、野菜などの販路拡大等を任務として農業振興を進めていきます。

7 都市計画道路「川中島幹線」の早期実現

継続事業

長年の地域課題である「都市計画道路川中島幹線北部延伸」については、一昨年実施した「ながの未来トーク」でも自由討議として取り上げました。

長野市としては、「従来の住宅団地造成や商業施設の誘致では、市街化への編入は困難としており、産業を軸とした市街化区域編入であれば検討の余地がある。」との考えを確認しました。

このような状況の中、川中島幹線については大きな進展はありませんが、市都市計画課と協議しながら、まちづくりについて研究を進めています。

新規事業**8 川中島サマーフェスティバルの開催**

第 20 回を節目として「川中島フェスティバル」は、当面は休止としたことから昨年 3 月に「川中島フェスティバル実行委員会」を解散し、新たに「川中島サマーフェスティバル実行委員会」を設置しました。

子どもから高齢者までみんなが楽しめる新しく生まれ変わった祭典として、川中島町住民並びに事業所等の一体感を醸成し、地域への愛着や地域特産物等への理解と活性化を図ることを目的に、当初 8 月に計画していましたが、新型コロナウイルスの感染拡大のため延期して 10 月 16 日に開催しました。

当日は、支所駐車場では、商工会員による飲食コーナー、地域おこし協力隊による出店、バナナのたたき売りや信州プロレス観戦、子ども対象としたバルーンアート、水ヨーヨーやキャンディーの配布など、行列待ちのできるコーナーもありました。また、町公民館多目的ホールでは、歌、演舞や歌謡コントなど、楽しい催物が披露されました。天候にも恵まれ、約 5 千人の来場者で賑わい、久々のまちを挙げてのイベントとなり成功裡に終了しました。

継続事業**9 長野保健医療大学との連携事業**

長野保健医療大学との「健康増進等の連携協定」に基づく、高齢者を対象とした「体力測定会」を、春・秋の 2 回実施、また 12 月には、体力測定会に参加した約 30 名を対象とした「活動量計」を使用した、個々の活動量を自動的に 1 週間計測する健康調査も実施しました。

今後は、地域住民の健康増進のため長野保健医療大学と共同して取組み、身体活動を増やして、寝たきりなどを減少させるため、日常生活での活動や運動を通じて、生活習慣病の予防の取組みを進めています。

単年度事業**10 駅伝で活躍する川中卒業生への支援活動**

昨年の 12 月 25 日京都市で開催された第 34 回全国高校駅伝で、長野東高校女子駅伝チームが県勢女子として初めての優勝、そこには仁科怜美選手が、また男子準優勝には、佐久長聖高校の永原颯磨選手と吉岡大翔選手、いずれも川中島中学校卒業生の活躍により、すばらしい成績を残しました。

これを受けて 1 月 22 日に、川中島町を代表して浅田会長よりお祝い金を差し上げております。

第2号議案

令和4年度 収支決算報告

(自:令和4年4月1日 至:令和5年3月31日)

1 一般会計

収入合計額	29,360,049円
支出合計額	27,030,384円
差引残額	2,329,665円 (令和5年度へ繰越)

2 特別会計

(1) 川中島町公民館

収入合計額	23,386,734円
支出合計額	22,920,889円
差引残額	465,845円 (令和5年度へ繰越)

(2) 社会福祉活動積立基金

(単位:円)

金融機関名	年度当初額	本年度中増加額	本年度中減少額	本年度末現在	説明
長野信用金庫 川中島支店	7,248,077	100,061	0	7,348,138	・10万円積立 ・利息分

【使用目的】地域たすけあい事業の福祉車両購入費及び災害見舞金等の福祉活動の経費に充てる。

(3) 川中島町住民自治協議会 自主防災積立金

(単位:円)

金融機関名	年度当初額	本年度中増加額	本年度中減少額	本年度末現在	説明
長野信用金庫 川中島支店	1,501,624	100,027	0	1,601,651	・10万円積立 ・利息分

【使用目的】自主防災会連絡協議会規約にもとづく出費に充てる。

(4) 財政調整基金

(単位:円)

金融機関名	年度当初額	本年度中増加額	本年度中減少額	本年度末現在	説明
グリーン長野 農協中津支所	2,001,680	37	100,000	1,901,717	・宝船処分費 ・利息分

【使用目的】「財政調整基金」として、不測の事態の支出に充てる。

なお、昨年度まで旧川中島フェスティバル'21基金として管理していたことから、今回の「宝船」2台の処分費用に充てたもの

令和4年度 川中島町住民自治協議会一般会計決算書

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

収入合計 29,360,049 円

支出合計 27,030,384 円

差 引 2,329,665 円 (令和5年度繰越金)

<収入の部>

(単位 円)

科 目	本年度予算額 A	本年度決算額 B	増減 (B-A)	説 明
101 公的補助	23,223,000	22,821,515	△ 401,485	
1 一括交付金	19,447,000	19,447,000	0	長野市
2 補助金	3,776,000	3,374,515	△ 401,485	地域福祉推進事業・駐輪場対策
3 交付金	0	0	0	
102 負担金	3,841,700	3,834,720	△ 6,980	
1 各区負担金	3,731,700	3,724,720	△ 6,980	社会福祉事業推進協力費3,053,700円 各自治会保険料等
2 構成団体負担金	30,000	30,000	0	安協分会
3 協力団体負担金	80,000	80,000	0	商工会他
103 事業収入	205,000	235,822	30,822	
1 事業収入	205,000	235,822	30,822	福祉ハザード他
104 雑収入	1,390,762	1,128,454	△ 262,308	
1 募金事務交付金	439,000	454,600	15,600	緑の募金事務費 赤い羽根事務費・赤十字分区事務事業費
2 募金事務地区配分金	278,000	278,226	226	赤い羽根共同募金地区配分金
3 寄付金	30,000	48,204	18,204	社会福祉部会
4 雑収入	240,700	70,011	△ 170,689	団体事務受託手数料
5 他団体繰入金	0	0	0	
6 その他雑収入	403,062	277,413	△ 125,649	コピー機使用料
105 繰越金	1,339,538	1,339,538	0	
1 前年度繰越金	1,339,538	1,339,538	0	
合 計	30,000,000	29,360,049	△ 639,951	

<支出の部>

(単位 円)

科 目	本年度予算額 A	本年度決算額 B	差引残額(A-B)	説 明
201 総務部会	6,682,000	6,500,232	181,768	
1 区長会	2,529,000	2,348,152	180,848	区長活動費他
2 団体補助金	4,153,000	4,152,080	920	行政事務連絡交付金・遺族会・白バラ会
202 防災部会	174,000	113,600	60,400	
1 自主防災事業費	160,000	100,000	60,000	自主防災積立金
2 団体交付金	14,000	13,600	400	自主防災組織連絡協議会
203 地域振興部会	330,000	108,724	221,276	
1 地域振興部会事業費	300,000	108,724	191,276	農業振興費
2 川中島白桃を愛する会	30,000	0	30,000	白桃ツアー
3 団体補助金	0	0	0	
204 社会福祉部会	3,794,000	2,285,456	1,508,544	
1 福祉事業費	3,694,000	2,185,456	1,508,544	地域たすけあい事業・団体助成金他 (社会福祉事業推進協力費充当)
2 積立金	100,000	100,000	0	社会福祉活動積立金
3 その他	0	0	0	
205 防犯安全部会	220,000	236,260	△ 16,260	
1 防犯安全部会事業費	100,000	116,260	△ 16,260	
3 団体補助金	120,000	120,000	0	防犯協会
206 環境部会	1,207,000	1,015,334	191,666	
1 環境部会事業費	330,000	144,614	185,386	環境学習他
2 環境美化連合会	0	0	0	
3 団体補助金	877,000	870,720	6,280	環境美化推進会
207 教育文化部会	2,724,000	2,728,814	△ 4,814	
1 教育文化事業費	50,000	54,814	△ 4,814	
2 配分委託料	2,106,000	2,106,000	0	地域公民館連絡協議会
3 補助金	568,000	568,000	0	人権教育促進協議会・ポータル振興会
208 広報部	184,000	186,896	△ 2,896	
1 広報活動	184,000	186,896	△ 2,896	ホームページ・あいの島たうん

209	ボランティアセンター	30,000	3,000	27,000	
	1 ボランティア活動推進	30,000	3,000	27,000	講師謝礼
210	事務局費	14,257,200	13,762,568	494,632	
	1 人件費	10,910,200	10,896,932	13,268	事務局長他6人
	2 活動費	450,000	444,243	5,757	役員手当他
	3 備品費消耗品費	300,000	236,282	63,718	
	4 通信費	210,000	164,733	45,267	インターネット.電話使用料・メール便.切手代
	5 会議費	225,000	168	224,832	
	6 維持管理費	0	0	0	
	7 リース料	456,000	455,760	240	PC-機2台・軽乗用車1台
	8 旅費	0	0	0	
	9 印刷製本費	0	0	0	
	10 使用料	300,000	289,573	10,427	PC-機2台・軽乗用車1台
	11 手数料	17,000	11,220	5,780	振込手数料他
	12 保険料	1,094,000	1,117,159	△ 23,159	住民自治活動保険料・車輛保険料
	13 広告掲載料	25,000	11,000	14,000	市民新聞
	14 災害見舞金	20,000	0	20,000	
	15 雑費	50,000	55,843	△ 5,843	市民新聞代 今井駅イルミネーション事業協賛金他
	16 福祉バザー費	200,000	79,655	120,345	
212	予備費	397,800	89,500	308,300	
	1 予備費	397,800	89,500	308,300	昭和小案内板修理・長野東高校女子駅伝激励
合計		30,000,000	27,030,384	2,969,616	

令和5年5月13日提出
令和5年5月13日承認

川中島町住民自治協議会
会長 浅田 栄藏

第3号議案

令和5年度 事業計画

継続事業

1 「川中島町まちづくり計画」の推進

川中島町の将来を担う「まちづくり計画」は、令和2年にスタートして4年目を迎えることから、令和7年度から運用開始する新たな計画策定のための検討を開始します。

部会ごとに、実施事業について現況と課題を整理し、「少子高齢化と人口減少社会を見据え、住みよいまちづくり」を念頭に、組織の見直しと運営や活動計画についても、推進状況などを確認し、持続可能で誰もが住み良い川中島町にするため、計画事業の見直しを行います。

なお、部会毎の事業計画は、別紙計画(21P～24P)のとおりで、これに基づき事業を推進します。

継続事業

2 川中島町公民館の管理運営

町公民館と3分館を含む4施設は、平成29年4月に長野市指定管理制度が導入され、二度目の期限が令和7年3月31日までとなっています。

このため、令和6年度の評議員会で継続の有無を決定する必要があることから、住民自治協議会として継続について、具体的に検討する必要があります。このため、利用者をはじめ町公民館運営委員会からの意見を聞く中、教育文化部会でメリット、デメリットを比較検討し、運営委員会で審議を経て、令和5年度内に方向性を決定します。

今年度は、長野市の重点事業である①親子の学び、②地域の学び、③フレイル予防の3点についての具現化を図るための運営において、少子高齢化社会の課題や健康寿命の延伸を考えたとき、地域の町公民館の役割は大きく、その活動が単に自己の研鑽の場だけではなく、ここで学び得たことを広く多くの人々に還元できるような公民館のあり方を探求しつつ、町公民館運営委員会の協力を得て、コロナ禍の収束を願いつつ感染予防対策を取り、安心・安全な管理運営していきます。

3 地域福祉活動の推進

「誰もが、自分らしく いきいきと生きるために 支えあうまち」の実現に向け、「ふれあい・つながる」「育てる・ささえあう」「知る・伝える」「健康づくり」の4つの基本施策のもと、地域の支え合い活動や住民同士の交流、健康づくりの取り組み等、地域福祉活動を進めます。

災害時に住民同士で支え合う「災害時住民支えあいマップ」は、各地区で取り組みが進められておりますが、今年度も長野市や関係機関と連携・協力し、地域の支え合いと、災害時に逃げ遅れを出さないための仕組みづくりを進めます。また、医療的ケア児・者の緊急時の電源確保などの備えについて学び・知る機会を設け、平時からのつながりづくりを行います。

本年度は、地域の活動が徐々に再開される兆しがありますので、ふれあいの機会や、ボランティア・地域活動の活発化を図ります。

4 総合防災訓練の実施

川中島町全体の総合防災訓練は、地区内の指定避難所を持ち回り会場として川中島中学校で10月1日に、前回に続き避難所運営等を主体とした総合防災訓練を実施します。また、校庭に設置してある長野市防災備蓄倉庫内の備蓄物資確認と、資機材の取扱訓練も併せて行います。

今後も起こりうる大規模災害に備え、防災意識の高揚と、避難方法の確認や避難所運営に必要な知識等を習得することを目的に開催します。

5 川中島町公民館3分館の廃止に伴う今後の進め方

昨年度の川中島町公民館3分館の利用者数は、合計12,551名です。内訳は、御厨分館2,496名、川中島分館2,980名、中津分館7,075名と、コロナ禍ではありましたが大勢の利用者がおりました。また、川中島町公民館（本館）は、22,887名でした。

このような中で「長野市公共施設個別施設計画」では、川中島町公民館3分館の廃止等が計画されていましたが、昨年、長野市では公共施設は一律の廃止等はせず、築年数の新しい施設や利用の多い施設は維持管理経費を抑えつつ、できる

限り使うとの方針が示され、現在関係部局と調整中であります。

このため本計画については、具体的な方向性が示された段階で、分館毎に状況が異なることから検討委員会を設置し、利用者、住民からの意見を集約して協議を進めていきます。

6 農業振興と桃のブランド化推進(地域おこし協力隊)

継続事業

昨年9月に着任した地域おこし協力隊員は、農業後継者不足等による荒廃農地の増加や桃などの果樹の伐採が進むなど、農業を取り巻く環境が厳しい状況の中、これらの課題の解決に向けて、次の三つのミッションを中心に取組みを進めています。

① 川中島白桃などの特産品の販路拡大、ホームページやSNSを活用した情報発信 ② スマート農業などの導入による遊休農地を活用した効果的で、効率的な川中島白桃などの桃栽培 ③ 桃以外の農作物栽培の普及

今後は、地域振興部会、協力隊員と川中島支所とで協働し、農業後継者や新規就農者が活動しやすい環境と将来にわたって川中島町での生活基盤が安定できるようにするとともに、桃のブランド化を推進していきます。

7 都市計画道路「川中島幹線」の早期実現

継続事業

長年の地域の念願である「都市計画道路川中島幹線北部延伸」については、住民自らが知恵を出し合い課題解決に向けた取組みが必要であることから、単なる道路の延伸だけではなく「まちづくり」の観点から、川中島町全体の課題と捉えていく必要があります。今後は、どのような手法で課題を解決し、早期に川中島幹線を開通させるか関係機関とも連携を図るなか、地域の意見をお聞きしながら早期実現に向け、地域振興部会の基本施策である「住民主体の地域づくり」を目指して取り組んでまいります。

8 川中島フェスティバル(仮称)の開催

継続事業

昨年、当初予定していた8月から10月に変更して開催した「サマーフェスティバル」は、町全体の祭典として大きな成果があったことから、気候が安定し開催しやすい時期の10月15日(日)に開催します。

町公民館での「文化芸能プログラム」と、支所駐車場一帯での出店やイベントなどの催し物との相乗効果が上がるよう、内容をさらに充実させながら、住民の交流と、子どもたちからお年寄りまで楽しめる祭りを目指して開催します。

継続事業

9 長野保健医療大学との連携事業

長野保健医療大学との「健康増進等の連携協定」に基づく、地域住民を対象とした「体力測定会」を、引き続き春と秋に実施する予定です。

また、高齢化社会が進展する中で、地域住民誰しもが明るく健康で暮らせるように、大学と連携をとりながら「身体活動と健康」をテーマに、講演会等を開催し、住民の健康づくりに取り組みます。

地域のなり手不足が深刻となっていることから、大学の学生に呼びかけ地域の事業にも参画していただけるよう働きかけていきます。

第4号議案

令和5年度 収支予算

(自:令和5年4月1日 至:令和6年3月31日)

1 一般会計

収入合計額	30,800,000円
支出合計額	30,800,000円
差 引	0円

2 特別会計

(1) 川中島町公民館

収入合計額	22,930,000円
支出合計額	22,930,000円
差 引	0円

(2) 社会福祉活動積立基金

(単位:円)

金融機関名	金 額
長野信用金庫 川中島支店	7,348,138

【使用目的】たすけあい事業の福祉車両購入費及び災害見舞金等の福祉活動の経費に充てる。

(3) 川中島町住民自治協議会自主防災積立金

(単位:円)

金融機関名	金 額
長野信用金庫 川中島支店	1,601,651

【使用目的】自主防災会連絡協議会規約にもとづく出費に充てる。

(4) 財政調整基金

(単位:円)

金融機関名	金 額
グリーン長野農協 中津支所	1,901,717

【使用目的】今後の不測の事態に備えるため財政調整基金として管理し、緊急の対応等が必要な場合は、その経費に充てる。

令和5年度川中島町住民自治協議会一般会計予算書

令和5年4月1日～令和6年3月31日

収入合計 30,800,000 円

支出合計 30,800,000 円

差引 0 円

<収入の部>

(単位 円)

科 目	本年度予算額 A	前年度決算額 B	増減 (A-B)	説 明
101 公的補助	23,272,000	22,821,515	450,485	
1 一括交付金	19,482,000	19,447,000	35,000	長野市
2 補助金	3,790,000	3,374,515	415,485	地域福祉推進事業・駐輪場対策
3 交付金	0	0	0	
102 負担金	3,974,000	3,834,720	139,280	
1 各区負担金	3,864,000	3,724,720	139,280	社会福祉事業推進協力費3,181,200円 各自治会保険料等
2 構成団体負担金	30,000	30,000	0	安協分会
3 協力団体負担金	80,000	80,000	0	商工会他
103 事業収入	0	235,822	△ 235,822	
1 事業収入	0	235,822	△ 235,822	
104 雑収入	1,224,335	1,128,454	95,881	
1 募金事務交付金	447,000	454,600	△ 7,600	緑の募金事務費 赤い羽根事務費・赤十字分区事務事業費
2 募金事務地区配分金	169,000	278,226	△ 109,226	赤い羽根共同募金地区配分金
3 寄付金	30,000	48,204	△ 18,204	
4 雑収入	200,100	70,011	130,089	新春祝賀会・団体事務受託手数料他
5 他団体繰入金	0	0	0	
6 その他雑収入	378,235	277,413	100,822	コピー機使用料
105 繰越金	2,329,665	1,339,538	990,127	
1 前年度繰越金	2,329,665	1,339,538	990,127	
合 計	30,800,000	29,360,049	1,439,951	

<支出の部>

(単位 円)

科 目	本年度予算額 A	前年度決算額 B	増減 (A-B)	説 明
201 総務部会	6,707,000	6,500,232	206,768	
1 区長会	2,534,000	2,348,152	185,848	区長活動費他
2 団体補助金	4,173,000	4,152,080	20,920	行政事務連絡交付金・遺族会・白バラ会
202 防災部会	74,000	113,600	△ 39,600	
1 自主防災事業費	60,000	100,000	△ 40,000	自主防災訓練費他
2 団体交付金	14,000	13,600	400	自主防災組織連絡協議会
203 地域振興部会	370,000	108,724	261,276	
1 地域振興部会事業費	340,000	108,724	231,276	農業振興費
2 川中島白桃を愛する会	30,000	0	30,000	白桃ツアー
3 団体補助金	0	0	0	
204 社会福祉部会	3,590,000	2,285,456	1,304,544	
1 福祉事業費	3,590,000	2,185,456	1,404,544	地域たすけあい事業・団体助成金他 (社会福祉事業推進協力費充当)
2 積立金	0	100,000	△ 100,000	
3 その他	0	0	0	
205 防犯安全部会	240,000	236,260	3,740	
1 防犯安全部会事業費	120,000	116,260	3,740	
3 団体補助金	120,000	120,000	0	防犯協会
206 環境部会	1,146,000	1,015,334	130,666	
1 環境部会事業費	270,000	144,614	125,386	環境学習他
2 環境美化連合会	0	0	0	
3 団体補助金	876,000	870,720	5,280	環境美化推進会
207 教育文化部会	2,724,000	2,728,814	△ 4,814	
1 教育文化事業費	50,000	54,814	△ 4,814	
2 配分委託料	2,106,000	2,106,000	0	地域公民館連絡協議会
3 補助金	568,000	568,000	0	人権教育促進協議会・スポーツ振興会

208	広報部	184,000	186,896	△ 2,896	
	1 広報活動	184,000	186,896	△ 2,896	ホームページ・あいの島たうん
209	ボランティアセンター	0	3,000	△ 3,000	
	1 ボランティア活動推進	0	3,000	△ 3,000	社会福祉部会へ統一
210	事務局費	15,097,000	13,762,568	1,334,432	
	1 人件費	11,646,000	10,896,932	749,068	事務局長他6人
	2 活動費	515,000	444,243	70,757	役員手当て
	3 備品費消耗品費	400,000	236,282	163,718	
	4 通信費	320,000	164,733	155,267	インターネット・電話使用料・メール便・切手代
	5 会議費	225,000	168	224,832	新春祝賀会他
	6 維持管理費	0	0	0	
	7 リース料	456,000	455,760	240	コピー機2台・軽乗用車1台
	8 旅費	0	0	0	
	9 印刷製本費	0	0	0	
	10 使用料	300,000	289,573	10,427	コピー機2台・軽乗用車1台
	11 手数料	17,000	11,220	5,780	振込手数料他
	12 保険料	1,118,000	1,117,159	841	住民自治活動保険料・車輛保険料
	13 広告掲載料	20,000	11,000	9,000	市民新聞
	14 災害見舞金	20,000	0	20,000	
	15 雑費	60,000	55,843	4,157	市民新聞代 今井駅イルミネーション事業協賛金他
	16 福祉バザー費	0	79,655	△ 79,655	
212	予備費	668,000	89,500	578,500	
	1 予備費	668,000	89,500	578,500	
	合計	30,800,000	27,030,384	3,769,616	

この予算は、各科目に過不足が生じた場合は流用を認める。

令和5年5月13日提出
令和5年5月13日承認

川中島町住民自治協議会
会長 浅田 栄藏